

神ギ協

第52回神奈川新人ギタリストオーディション

2024年7月14日(日)神奈川県横浜市磯子区民センター「杉田劇場」神奈川ギター協会主催

神奈川ギター協会

〒251-0875

神奈川県横浜市金沢区富岡西2-11-3

高久敏春ギター教室内

Tel 045-771-3531

2024/9/1発行(編集責任者 飯田敏史)

写真とレポート:神奈川ギター協会名誉会員: 川俣 明



(入賞者と入選者、ゲスト審査員:鈴木大介氏)

講評

2024年7月14日(日)神奈川県横浜市磯子区民文化センター「杉田劇場」で、第52回神奈川新人ギタリストオーディションを開催した。今回は昨年度の29名の応募者を大きく上回る42名(昨年度の次点者1名を含む)の応募者数があった。本選ゲスト審査員には鈴木大介氏を迎えた。

12時30分に開始された予選では課題曲J.フェレル作曲の「タンゴ第3番(版自由)」と各自が前もって登録した3分以内の自由曲の演奏で審査された。

予選では、10代の人達の若く元気な演奏が多く、例年ならば本選に行けそうな人達でも予選通過は難しいものとなった。審査室の集計の結果5名が予選を通過し本選へと進んだ。

本選では課題曲のH.ヴィラ=ロボス作曲の『5つの前奏曲』より任意の1曲」と各自が前もって登録した6分以

上10分以内の自由曲を演奏して審査された。本選の採点は従来どおり80点を合格の目安とし、上下10点ずつの幅を持たせて採点し、平均点を出して判定する方法を採った。

審査室で協議の結果5名が入賞合格となった。6番目の得点者を次点入選者と決定した。表彰式では鈴木大介氏より本選出場者一人一人に講評があった。更に本選出場者の世代メンバーによる審査の考え方や、フィギュアスケートを例にした得点の考え方なども興味深かった。また、全体がレベルの高いものであったことなども語られ、この講評を聞くだけでも客席に残っている価値があるとの関係者の「つぶやき」が聞かれた。

「本選に進めなかった人」で「年齢が50歳以上」の成績上位者に「特別賞」が授与された。今回の受賞者は五十嵐秀隆(いがらし ひでたか)氏であった。



五十嵐秀隆さん

以下に本選の演奏順に結果と評を記す。尚、敬称は略させて頂く。

1.白川 千穂(しらかわ ちほ) <入賞・合格>

予選自由曲:前奏曲ホ長調(M.M.ボンセ)

本選自由曲:運命(K.ヴァシリエフ)

課題曲は前奏曲第2番で爽やかな音色と演奏だが、若干音色の線は細目に感じた。中間部の低音はもう少し生かしたい。自由曲は落ち着いた始まり方で好感が持てた。美しい音色で難曲も端正に演奏できる高い能力を持った奏者だが、将来、様々なコンクールを勝ち抜いていくには更に劇的な要素も必要かと思われる。

2.小林 玄司(こばやし げんじ) <入賞・合格>

予選自由曲:『BWV996』より「サラバンド」(J.S.バッハ)

本選自由曲:魔笛の主題による変奏曲 (F.ソル)

課題曲は前奏曲第1番で低音のメロディーは美しく奏されたが、曲のスケール感を出すには音量などの組み立て方やフレー징の考慮も必要ではないだろうか。中間部は器楽的な発想ながら見事な技術で奏された。自由曲は高度な技術で、全体をスタンダードなスタイルで演奏し終えたが、いくつかの細かな部分を確実にして、非の打ちどころの無い演奏を目指したい。

3.蔵本 浩史(くらもと こうし) <入賞・合格>

予選自由曲:昨年度次席により予選免除

本選自由曲:『BWV998』より「プレリュード」「アレグロ」(J.S.バッハ)

この日唯一のベテラン奏者で、控室や本番でもストレスは大きかったと想像されるが、自分の持ち味を活かした確固たる演奏を展開した。課題曲は前奏曲第1番で低音のメロディーの雰囲気は良く出ていたが、中間部の装飾音の切れ味が今一つで課題を残した。自由曲ではプレリュードで少し綻びが出たり、アレグロで低音部を聴き手が追いきれない箇所があったりしたが、終始難曲を良くこなし、十分な技量を示したと言えよう。

4.白鳥 修一郎(しらとり しゅういちろう) <入賞・合格>

予選自由曲:前奏曲ホ長調(M.M.ボンセ)

本選自由曲:『誌的ワルツ集』より「第3番」「第4番」「プレスト」「第1番」(E.グラナドス)

課題曲は前奏曲第5番。しっかり確実に演奏する高い資質を持っているが、拍子(例えば6/4拍子)を良く理解して曲の雰囲気を作り出していくには工夫が必要のようだ。自由曲もミスタッチなどは殆ど感じられず端正に精

巧に演奏する能力には高いものがあるが、グラナドスのような「翳り」の雰囲気を持つ音楽に対応するのは難しかったと思われる。この精巧さが音楽的な成功をもたらすように期待したい。

5. 富田 隼ノ介(とみた じゅんのすけ) <入賞・合格>

予選自由曲:『ソナチネ』より第一楽章(F.M.トローバ)

本選自由曲: エンデチャとオレムス (F.タレガ)、

『黒いデカメロン』より「戦士のハープ」(L.ブローウェル)

課題曲は前奏曲第2番でアゴーギグを効かせた演奏であったが、曲の流れと良くマッチしていたかどうかは判断の分かれるところだ。力強い明解な音色と音量を持った個性ある奏者である。前半の繰り返しで惜しい乱れがあった。自由曲のエンデチャとオレムスは精一杯歌っていて好ましい。「戦士のハープ」は佳演ではあったがフレーズの取り方のせいか、角が丸く聞こえて鋭さを欠く部分があり、作曲者の現代性には今一つ迫れなかったのではないだろうか。

6. 木本 晃一(きもと こういち) <入選・次点>

予選自由曲:ファンタジー(S.L.ヴァイス)

本選自由曲:ソルの主題による変奏曲(M.リョベート)

スピードと枠にとらわれない感性を持った奏者であるが、細かな綻びが少し目立った結果となってしまって残念だった。課題曲は前奏曲第1番で低音のメロディーが繋がりがきれいなのが気になった。6本の弦のフルコードの奏法のところは、バランスに配慮したかった。自由曲は曲の持つスピードに良く対応してはいたが、やや一杯一杯の感じで、リョベートのユーモアと音楽を充分に表現することはできなかった。

本選審査集計表

	演奏者氏名	高久	鈴木	石田	川俣	井上	多治川	飯田	酒井	志田	平均点	合否
1	白川 千穂	88	90	83	82	85	83	82	87	84	84.9	○
2	小林 玄司	89	83	80	83	86	81	84	86	86	84.2	○
3	蔵本浩史	86	81	79	80	79	80	76	84	82	80.8	○
4	白鳥 修一郎	90	89	81	77	83	82	79	81	85	83	○
5	富田 隼ノ介	87	82	82	75	81	78	83	80	78	80.7	○
6	木本 晃一	85	80	77	76	78	79	78	82	80	79.4	次点

*空欄は師弟関係により審査対象外

入賞者インタビュー

(インタビュアー: 酒井良祥)

【白鳥 修一郎さん】

・使用楽器

松井啓泰

・今日の感想

緊張しました。無事合格することができて良かったです。

・今後の目標

いろんなコンクールに挑戦していきたいです。
これから色々と計画を立てていこうと思っています。



【小林 玄司さん】

・使用楽器

ヘルマンハウザー3世

・今日の感想

今までたくさんのコンクールを受けてきましたが、人生で一番自分の思うような演奏ができて良かったです。

・今後の目標

僕はギターの先生になりたいと思っていて、まずは音楽大学入学に向けて準備をしています。



【蔵本 浩史さん】

・使用楽器

サイモンマーティ1991年(杉)

・今日の感想

前の2人がとても上手かったので、自分も安心して演奏することができました。

・今後の目標

関東にいろのがあと数年だと思いますので、シニアが出られるコンクールに出場し、最大限頑張りたいと思います。



【富田 隼ノ介さん】

・桜井正毅スペシャル

・今日の感想

なかなか思うようには弾けなかったのですが、なんとか弾き切る事ができました。

・今後の目標

今回練習時間が足りなかったなので、自分のやりたい音楽が出せるよう頑張りたいです。

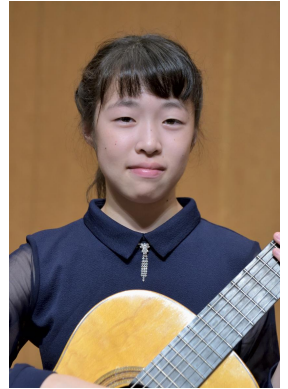


【白川 千穂さん】

・使用楽器
Kevin Aram

・今日の感想
私としては普段よりもかなり緊張していて、ミスも多くて自分でもびっくりしていましたが、入賞できてとても嬉しいです。

・今後の目標
あと2週間後に行われるGLC学生ギターコンクールでも同じ曲を弾くので、そこでもいい結果が出せるといいなと思っています。
他のコンクールはまだこれから考えようと思っています。



●イベント報告

・総会

2024年2月25日(日)横浜市技能会館 特別会議室にて開かれました。

・神奈川ギターフェスティバル2024

2024年3月30日(日) 神奈川ギターフェスティバル2024が横浜関内ホール小ホールで開催されました。今年も神奈川のギター愛好家や協会会員の演奏、前年のオーディション合格者のお披露目演奏がありました。バラエティに富んだ内容で大いに盛り上がりました。

●イベント告知

昨年度神奈川新人ギタリストオーディション合格者による“デビューリサイタル”が開催されます。ご来場お待ちしております。

出演者: 渡邊健児、近藤勲、柏木丈夫、後藤美保(Vn)

会場: 旭区民文化センター サンハート音楽ホール

日時: 2024年9月8日(日) 14:00開演(13:30開場)

料金: 入場無料

●委員会から

・2025年神奈川ギターフェスティバルの日にち・会場が決定しました。

日にち: 2025年3月23日(日)

会場: 横浜関内ホール小ホール

・2025年第53回神奈川新人ギタリストオーディション課題曲が決定しました。

予選...25の練習曲集Op.60より7番(カルカッシ)

本選...エストレリータ(ポンセ)

●暑気払いについて

毎年恒例の暑気払いは、9月16日(日)17時より行います。

出席希望の方は委員長または副委員長までご連絡ください。

●協会のホームページについて

URL: <http://kanagawaguitar.net/index.html>

コンサート案内をリアルタイムで紹介していますのでご覧ください。

ホームページへのコンサート案内掲載は、酒井良祥委員に電子メールでお知らせください。尚、掲載は会員の関係するコンサートに限ります。